



TH-65SF2J

65v型フルハイビジョン液晶ディスプレイ

■ 主な特長

[色の変化が少なく視野角の広いIPSパネル採用]

左右角度のある場所から見ても輝度や色変化が少なく鮮明な映像を提供します。公共施設などの広い場所でも、多くの人に正しい情報を発信できます。

[シーンごとに最適な映像を選べる、多彩な画質モード]

用途に応じて選択できる多彩な画質モードを搭載。「スタンダード」モードに加え、使用環境の明るさや動画/静止画など、コンテンツに応じたモードを用意し、シーンごとに最適な映像を表示できます。

[信号が途切れるなどの緊急時に対応する、フェイルオーバー&フェイルバック]

SF2シリーズはフェイルオーバー&フェイルバック機能を搭載。メインの映像・音声信号が途絶えても、デジタル入力 (HDMI、DVI-D、DIGITAL LINK) 間であれば、即座にバックアップ信号に切り替えることができます。映像表示の中断が許されない監視室やデジタルサイネージなどに最適です。メインの信号が復帰すれば、自動的に元の信号に切り替えます。

[ディスプレイ本体に「USBメディアプレーヤー」を内蔵]

コンテンツを保存したUSBメモリーを本体に挿すだけで、自動でコンテンツを再生。パソコンやセットトップボックスを使用せずに、簡単にデジタルサイネージを実現できます。コンテンツは黒画を挟むことなく、連続再生することが可能です。さらに、LAN経由でコンテンツの書き換えや複数台の運用も行なえます。

[複数台での運営を効率化する専用ソフトウェア]

LANを経由し、1台のPCで最大2048台の機材を監視、制御できる「複数台監視制御ソフトウェア」を無償で提供。施設や店舗などで複数の機材を管理することができるようになります。

[パナソニック独自のコンテンツマネージメントソフトウェアで手軽にサイネージ]

SF2シリーズに搭載の「USBメディアプレーヤー」に、PC用ソフトウェア「コンテンツマネージメントソフトウェア」を使って手軽にコンテンツ配信。電源のオン/オフに加えコンテンツのスケジューリングも容易に行えます。外付けのセットトップボックスを使わずに、省スペースでスマートなサイネージシステムを簡単に構築できます。

[クローニング機能で複数台の設定時間を短縮]

複数のディスプレイを導入する場合は、USBメモリーを使って親機の設定をコピーできるクローニング機能で設定時間を短縮できます。また、LAN経由でもコピーすることが可能です。

[USBメモリーネットワーク設定]

USBメモリーを使用して、複数のディスプレイに対してネットワーク設定を行うことができます。各ディスプレイに個別のIPアドレスが自動的に設定されます。

[タイマー設定で入力設定を切り替え可能]

ディスプレイ本体のタイマー機能を使用し、時刻に合わせて入力設定の切り替えが可能。用途やイベントに応じたコンテンツを簡単

に表示させることができます。

[プレゼンターの交代もスムーズ]

SF2シリーズは、映像表示している入力信号がなくなった場合、もしくは映像表示している入力とは別の入力信号が入ってきた場合、自動的に表示させる信号を切り替えます。会議中にプレゼンターが交代する際に、ケーブルをつなぐだけで、リモコン操作をせずに画面を切り替えられます。

[オリジナル画面にカスタマイズ可能]

ディスプレイ起動時や無信号時に、任意のイメージを表示することができます。イメージデータはUSBメモリー経由でディスプレイ本体に保存。自社のロゴ、ブランドイメージなどを設定できます。

[24時間連続稼働に対応]

高品質なデバイスの採用によって、24時間連続稼働に対応します。縦置き設置時でも、画質を損なうことなく長時間にわたり安定運用。公共施設や店舗、レストランなどのサイネージとして幅広くお使いいただけます。

[ホコリの影響を防ぐファンレス設計]

ファンレス設計により、周囲のホコリを吸い込むことで発生するトラブルを防止。人通りの多い場所などでの設置も安心です。

[フレキシブルな設置が可能]

スペースに合わせて設置方向を選べます。縦設置時もバックライトの寿命は変わりません。さらに前傾・後傾や回転させての設置も可能となりました。

■ 技術仕様

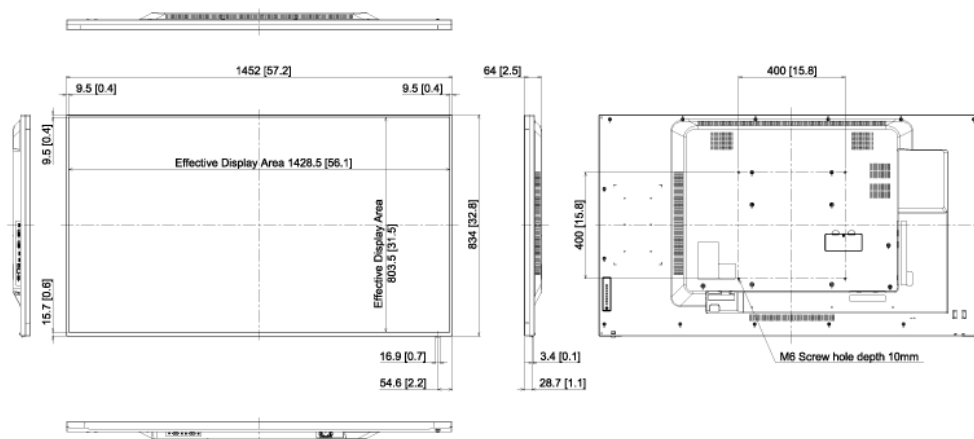
※1:端子部の構造上、接続ケーブル/USBメモリーによっては、ご利用いただけないものがあります。必ず商品仕様書内の『端子部図面』をご確認ください。

※2:IEC62087 Ed.2の測定方法に基づく。

※3:設置条件以外の設置を行う場合は、事前に販売店にお問い合わせください。

※4:長時間の運転を行う場合は、動画での表示をおすすめします。静止画を長時間表示した場合、残像が発生することがありますが、残像は動画等を表示することで改善することができます。

■ 寸法図



単位 mm